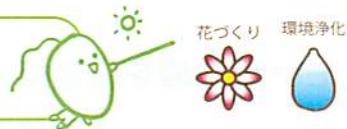


花と緑いっぱいの街づくり、花好きの仲間づくり



東海市が花と緑いっぱいの街となる様に行動すると共に、多くの市民が家庭や地域で花作り、花壇作りを行う場合のサポートを行います。花好きの人たちどうし親睦が図れるよう、情報発信を行います。



会員の皆さんと花壇の前で

【活動紹介】

1. 高横須賀町西畠の花壇（市道名和養父線沿、名鉄河和線ガード北付近の土地）の手入れ
2. 東海市「花マップ」作り
3. 市内各地でのボランティア花壇作り（現在 5ヶ所）
4. 市内各コミュニティ花壇つくりの指導
5. 市の花壇コンクールや各イベントへの参加、ブース展示
6. 春秋、年 2 回市のガーデンコンクール入賞者等の花壇見学会開催
7. 花博や各地フラワーパークの見学会、旅行会、各地の花の会との交流、交歓
8. 花の苗作り及び配布、種交換、肥料の共同購入
9. その他 花に関する情報交換

■ 活動の成果 ■

- ①私たちの花壇も花いっぱいの花壇になり近くの住民や通行人たちに喜んで貢っている。
- ②「花のマップ」を作ったことにより、個々に花作りを楽しんでいた人たちが、これを見てお互い交流できるようになり、横のつながりが出来た。
- ③小学校の環境授業、プールへのEM投入、トイレへのEM散布で笑顔になる。



高横須賀町西畠の花壇の手入れ

グループの概要

花ボラの会 代表 中村悦朗
・発足：2003年・会員数：10人
愛知県東海市加木屋町三ツ池 12-108
TEL：090-4865-2848

今後の課題

- ・市内で園芸を楽しんでいる人たちとの連携及びネットワーク化
- ・他の市の花の会、園芸クラブとの交流及び情報交換
- ・会員数の増加及び、次世代への引継ぎ



世代を超えて交流する場づくり

これからEM



自然の中でのイベント、いも掘り大会やソーマン流しなど親子で楽しんでもらっている。

加南ふれあいの会は「加南ふれあいの森」約2,000坪を管理するためにできたボランティアグループです。活動は毎週火・金曜日9時から2時間程作業をしています。「加南ふれあいの森」は子ども達が自然にふれあう場所として、又世代を超えて交流できる場として10年前にできました。高齢者の活躍の場にもなり、皆さん喜んでいます。

グループの概要

加南ふれあいの会 代表 田村 尚亮

・発足：2001年 会員数：28人
愛知県東海市加木屋町北鹿持1-122

はなみずき広場を癒しの地に



訪れる人に癒しを与えるはなみずき広場

「加南花咲かせ隊」は平成18年度から東海市加木屋南コミュニティのボランティアグループの一つとして活動を始めました。加木屋南公園はなみずき広場の花壇とラベンダー畑を担当。また毎年、春と秋の花壇コンクールに応募し、優秀賞や優良賞等を獲得しています。広場に遊びに来る人たちに安らぎや癒しを感じてもらうよう頑張っています。

グループの概要

加南花咲かせ隊 片桐真砂子

・発足：2006年 会員数：21人
愛知県東海市加木屋町高見122
TEL：090-1728-7373

愛

知県碧南市

美しい地球を子どもたちに！ EM活用して環境浄化！



EMを活用した環境学習の様子



自分たちで作った米のとぎ汁 EM発酵液を近くの小川に投入

活動紹介

大浜小学校・棚尾小学校・新川小学校・中央中学校など、碧南市にある小中学校12校中11校に年2回、プール清掃として米のとぎ汁 EM 発酵液を投入しています。プールに入れる発酵液は子ども達が環境学習の中で自分で作ったものも活用します。

また、羽久手川への EM ダンゴ・活性液の毎月投入、碧南市明石公園脇の公有水面への EM 活性液・EM 団子の投入、油ヶ淵遊園地花しょうぶ池への EM 投入実験、市内千福地区住民への EM 活性液の配布など活動の環を広げてきました。EM ボカシは碧南市環境課が主体となり、市内公民館で無料配布しています。これらの活動の結果、ニオイが臭くて周囲の住民を悩ませていたドブ川の羽久手川がきれいになり、ヘドロも消え、川底が砂地化しました。アオサがいっぱいになり小魚も遡上するように。また、行政との連携も深まり、碧南市環境課・公園緑地課と一緒に地域の浄化活動が実施できる様になりました。

グループの概要

EM碧南ネット 代表 平松好夫

・発足：2003年9月 会員数：25名
愛知県碧南市千福町5-77 TEL：090-5034-2727